

ハエプライド 平成最後の同窓会

— アジア大会 —
インドネシアジャカルタ大会
78kg以下級で優勝



佐藤 瑠香(平成22年機械卒)

苦労人がアジアの頂点に「ここで優勝をしないと次はないと」

ジャカルタ・アジア大会第14日(31日、インドネシア・ジャカルタほか)柔道女子78キロ級は、世界選手権4度出場(無差別級を含む)でメダルなしだった佐藤が初優勝した。決勝は「攻めなきゃ攻めなきゃと思って、自然と出た技」という支え釣り込み足で一本勝ち。「本当にほっとしている。ここで優勝をしないと次はないと思っていた」と声を弾ませた。

18歳の時からけがに苦しみ、膝の手術は計5度。何度もはい上がってきた26歳の苦労人は全力でアジアの頂点に立った。日本の女子78キロ級は抜きんでの存在がいなく「勝ち続けた先に五輪がある。勝ち続けたい」と欲が出た。2年後の夢舞台へ努力を重ねる覚悟だ。

平成30年度

同窓会



総会

◆日時
10月27日(土) 18:00より

◆場所
ホテルクラウンパレス北九州
1階ダイヤモンドホール
北九州市八幡西区東曲里町3-1
TEL 093-631-1111

◆会費
5,000円(前売4,000円)
2,500円(女性)

平成30年度総会幹事会

八工同窓会の伝統を引き継ぎ旧友を温め合う総会にと頑張っています。
本年も御協力と、総会御参加をお待ちしています。

八工高 洞南 会 会報

第66号

八幡工業高校同窓会
発行責任者
古賀 正昭
印刷・編集責任者
プリンティングまるやま
Tel, Fax 093-621-3863



八幡工業高校
洞南会
LINEアカウント
QRコード

『報恩の心で』



平成30年度当番幹事長
昭和62年土木科卒
森谷 康弘

北海道・関西をはじめ、各地で被災された方々の早期復興を、心よりお祈り致します。
八工を卒業して早32年、転職・結婚・病気など人生の山谷を経験し、また原点に戻って来ることができました。

高校時代は柔道部に所属していましたが、個人の成績は振るわず、学業も振るわず、母校に貢献することも出来ませんでした。

しかしこの度、社会で培った経験を、当番幹事長として、母校や同窓生のために生かすことができ、この上ない喜びを感じております。

また、諸先輩方と出合い、励ましを頂き、何物にも代え難い経験をさせて頂きました。

当日は、総会が大盛況の内に開催出来ますよう、当番幹事一同、心を尽くして準備に当たらせて頂きます。たくさんのご参加を、心よりお待ちしております。

会長挨拶



昭和37年土木科卒
古賀 正昭

京浜・関西支部を 訪ねて

洞南会会員の皆様方におかれましては、近年にない異常気象を乗り越え益々ご健勝で過ごしの事と存じます。歴史ある洞南会の会長に就任させていただき一年余り経ちました。昨年(土)に東京、五月十五日(月)に大阪へ行き、支部長他の方々とお会いして意見交換をいたしました。

両支部の共通した意見が次の二点でした。

①ホームページが開かない。
②若い人の情報が入らないため、若い人が

集まらない。また、情報が入っても会社の配転などで情報が途絶える。

意見交換は昔話も交えながら延々と続き、時間が経つのも忘れる程に楽しい集いとなりました。

その話の中でも同窓生の絆をいかに繋いでいくかという苦労が感じられました。

そこで同窓会事務局としてこの二点についてどうすれば良いかを検討しました。

まず、「ホームページ」を再開しましたが、まだまだ情報が少なく会員皆様方の情報提供をお待ちしています。

次に「若い人の情報が入らない」という件ですが、この課題は両支部だけの課題ではなく、会全体の課題でもあります。個人情報の関係でなかなか難しく今すぐに解決という課題ではないので、地道に取り組み少しずつにはなる

かも知れませんが、若い人の輪を広げていくしか無いのではないかと思っています。

関東・中京・関西地区在住の会員の方々に一人でも多く支部の集いに参加して頂きますよう御願いたします。

この他にも取り組みなければならぬ課題はたくさんあると思いますので、会員皆様方の意見やアドバイスを参考に洞南会の良い運営に取り組みたいと思っていますのでよろしく御願いたします。

その後、平成三十年二月二十五日(日)に大阪支部大会へ、平成三十年六月三日(日)には京浜支部懇親会へと参加させていただきました。

両支部の集いには、やはり若い方が少なかつたのですが、会の雰囲気は年齢差を感じさせないほど盛り上がり、

あつという間の時間でした。

また、一〇月二十七日(土)に総会を「ホテルクラウンパレス北九州」で開催しますが、

昨年は総会のイメージチェンジを計るため、総会誌の表紙を京都市在住「画描き」殿村栄一「さんに御願いしましたが、今年も福岡市在住の若い女性イラストレーターに御願いしましたので、昨年とはまた違ったイメージになると思います。ご期待下さい。

そして、ゲストには戸畑区出身の女性シンガー「Vivi」さんを招いていますので、今年は一味違った総会になると思います。

会員の方々が声を掛け合って総会には一人でも多くの皆様に参加して下さる事を期待しています。

平成30年4月 学校職員転出者

科・職名	氏名	転出先等
教頭	小南 雄孝	鞍手竜徳高校
数 学	松本 安德	小倉商業高校
英 語	金岡 尚子	鞍手竜徳高校
英 語	稲川 直裕	新宮高校
電 気	西田 雅男	荻田工業高校
国 語	中野 亮	行橋中学校
事務次長 →事務長	中野 宏重	ひびき高校

平成30年4月 学校職員新転任者

科・職名	氏名	前任校
教頭	今井 寿光	福岡県教育センター
国 語	前田 久仁	新規採用
保健体育	樂山 京介	新規採用
数 学	下川 友之	小倉西高校
英 語	岩田みどり	遠賀高校
英 語	吉田 佳代	鞍手竜徳高校
理 科	本田 逸郎	東鷹高校
土 木	牧島 美里	
事務次長	飛松 智子	小倉工業高校

校長挨拶



校長 宣 正 波 那

洞南会会員の皆様には、益々ご健勝のことと拝察いたします。また、日ごろから母校八幡工業高校にご支援ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、本校の現況を申し上げますと、六月十六日に同窓会会長をはじめ多くの来賓を迎え、「疾風怒濤」をテーマに晴天の中、体育大会を盛大に終えることができました。昨年度より応援部を立ち上げ、全校生徒がひとつになって校歌を歌うなど、生徒達はどの種目も全力で競技を行っていました。また、本校のキャラクタ―「八工ハッチ」

の着ぐるみも完成し、体育大会で披露することができました。応援部設立や着ぐるみに関しましては、同窓会の援助をいただき、生徒ともども感謝いたしております。今後とも引き続きご支援をよろしくお願いいたします。

部活動では、ボート部がインターハイ出場、水泳部が九州大会出場、柔道部、サッカー部、バレーボール部、バスケットボール部、空手道部、バドミントン部、卓球部が県大会出場と活躍しております。

就職につきましても、昨年よりもさらに求人が増え、生徒の希望進路実現の追い風となり、多くの喜びの声が聴けることを期待している所です。

また、「八工ハッチ・チャレンジプロジェクト」として、毎月一度

の『体験講座』を行い、さらには、「八工プロジェクト『お年寄りお助け隊(出張サービス)』」としてボランティア活動や黒崎一夜城、黒崎祭り等に参加し、地域に根差した学校づくりを着実に進めております。これらの取り組みは、一般社団法人 日本善行会から評価され、東京の明治神宮で開催された授賞式において、「善行章」をいただいております。

今後も継続した取り組みを行いたいと思っております。

最後になりますが、洞南会の益々のご発展と会員の皆様方のご健康を祈念いたしまして、挨拶にかえさせていただきます。



本校公認キャラクター 八工ハッチ

教頭挨拶



教頭 光 寿 井 今

本年四月の人事異動で、小南教頭の後任として福岡県教育センターより着任いたしました。今井寿光と申します。何卒、よろしくお願いいたします。

洞南会会員の皆様方におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

私事ではありますが、今年で教職経験三十年目を迎える節目の年に、母校に奉職できますことに大変感謝しております。昭和六十年金属工業科を卒業し、多くの同級生が就職する中、担任の勧めもあり大学へと進学いたしました。

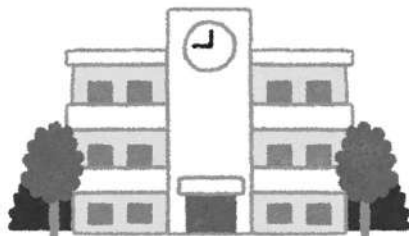
進学後は、単位の修得に苦勞しながらも教員免許を取得し社会人として教職の道へと進み、現在に至っております。

再びこの春、母校の正門をくぐり満開の八工桜を目にすることができ、感慨深いものがありました。一方で校舎の殆どは改築され、八幡工業の発展と歴史を感じている所です。

また、生徒達は部活動やものづくりに精力的に取り組む、中でも六月に開催されました体育大会においては、生徒会と運動部が主体となって企画・運営し、各科のブロック長が中心となり優勝を目指し各競技に取り組む姿は、来賓として出席していただいた同窓会会長 古賀正昭 様をはじめとした同窓会役員の方々にも感動を与えることができましたのではないかと思います。これも偏

に、多くの同窓生が築いた歴史と伝統の賜であり、私も同窓生の一員として微力ではありますが、母校の今後の発展のために尽力して参る所存です。

結びに、洞南会の益々の発展をご祈念申し上げますとともに、会員の皆様には引き続き母校発展のために、ご支援とご協力を賜りますようお願いいたします。



平成30年度・体育大会・開催

6月16日(土)9時から1年生から3年生までの総勢600名がグラウンドを駆け巡った。入場行進が始まり全員での準備体操、100メートル走、綱引き障害物競走、クラス対抗リレー、スエーデンリレーなど生徒達は一生懸命走った。応援合戦は八工伝統の競技で各科共力強い演技であった。

午後からは運動部紹介、綱取り、騎馬戦、各科対抗リレーを繰り広げた。昔に比べると迫りに欠けるが生徒達は一生懸命に力を出していたと思う。総合優勝は電気系・応援の部は1位電気系・2位機械系1組・3位土木系・4位機械系2組・5位機械系3組・やぐらの部1位機械系2組・2位機械系1組・3位電気系・4位土木系・5位機械系3組であった。

閉会式の際は那波校長先生が学校生活最後と言うことで代表の生徒達が胸上げして那波校長先生の栄誉を称えた。着ぐるみは山田先生です。暑い中ご苦労様でした。



那波校長を称えて集合



着ぐるみは山田先生



綱引き



機械系3組



機械系2組



機械系1組



各クラスのやぐら



土木系



電気系

応援団



応援合戦



部活動紹介

体育系



野球部



バレーボール部



陸上競技部



卓球部



柔道部



剣道部



バスケットボール部



弓道部



水泳部



ボート部



サッカー部



空手道部



バドミントン部



合気道部



ダンス部

文化系



電機工作部



吹奏楽部



計算技術部



旋盤部



ギター部



測量部

- ◇写真部
- ◇書道部
- ◇美術部
- ◇理科部
- ◇電気技術同好会

第八回戸工会 との交流会

六月二十三日(土) 十七時から八幡東区“大谷会館”で行なわれた。平成二十三年に第一回が行なわれて今年八回目を迎えました。

まず洞南会・戸工会の会長挨拶に始まり各役員の自己紹介をして今年のテーマは卒業生の著名人という事で洞南会は平成四年に西日本短大付属高校野球部監督として甲子園優勝に導いた昭和四十二年機械科卒濱崎満重氏、ボートでソウルオリンピックに出場した。

昭和五十七年電気科卒千原誠治氏、プロ野球審判で有名な平成二年電気科卒敷田直人氏、柔道家の平成二十二年機械科卒佐藤瑠香氏、国鉄総裁賞や科学技術庁長官賞を授与した大賀寛氏、自衛隊パイロットでソ連爆撃機を追尾・排除して警備任務を遂

行した昭和三十二年機械科卒の中川道博氏海上自衛隊でP3C対戦哨戒機で日本領海を守った昭和四十四年電気科卒藤田耕司氏、第一回北九州マイスター“平成の宿老”と呼ばれた昭和三十六年金工科卒の馬場政光氏、北九州市役所技術顧問・九州職業能力開発講師・放送大学修士課程修了・九州産業大学博士課程・経営学博士号等を取った。

昭和二十七年機械科卒の小山田泰洋氏、陶芸科の平成六年土木科卒の藤田徳太氏、タイバンコクで日本語学校を設立した昭和四十一年電気科卒の永野嶺夫氏、経営コンサルタン

ト・人材派遣業・ビジネススクールなど複合的な会社を経営する昭和四十二年金工科卒の池田繁美氏、宮崎大学教授退職後、ドイツ語文学専門家の昭和三十八年金工科卒大羽武氏、三井ハイテック入社後“現代の名工”と文科省に選ばれ黄綬褒章に輝いた昭和四十六年電気科卒の福田哲夫氏などを紹介しました。

まだまだ紹介出来ない著名人が居るのではないかと思えます。活躍している卒業生にご存じの方は事務局にメールを御願ひ致します。

人生の楽園 天ヶ瀬に一万二千坪

昭和四十七年卒機械一組

藤元 正人

卒業後就職、尼崎コーパスで七年、二社目のパナソニック環境エンジニアリングにて全国の支店、営業所を回りその間単身赴任二十一年経験し六十歳で定年退職、その間ずっと自然と共生する生き方にあこがれ夢を描き続けてきた。

二十年前湯布院に十



温泉付きログハウス別荘

最初は三千五百坪を購入したが、地元との交流にて栗畑、桜公園用地、椎茸栽培、果樹園用地等現在一万二千坪に膨れた。天ヶ瀬には二十八坪の古民家風平屋(八名宿泊も可能)を建てたが現在露天ぶろ、五十二坪の二十名宿泊施設(基礎は完成)を計画している。

古民家風、薪ストーブ、囲炉裏建屋の落成は来年秋ごろの予定。敷地内には四国銘石の灯籠、石、テーブルが所狭しと置かれている。建物内には、氏の趣味の骨董が色々置かれていて見て回るのも一興である。

最終的な夢は鰻、鮎、地鶏焼き、自分の畑で採れた野菜料理を出す農家民宿を考えている。米作り、畑作りを希望する若者には無料同然で紹介するとの事。敷地内へのログハウス等の建築もOKとの事、ゴルフ、観光、温泉巡りに利用していただきたい。八工同窓生なら大歓迎しますとの事。

現在アジア興業建設の取締役安全担当、フオレストイングループの代表として北九州と天ヶ瀬を行き来している。

桜公園のために桜の木、栗の木を植林等々超多忙な時間を過ごしているが夜にはハウス



一万二千坪の栗畑、桜公園、椎茸栽培、果樹園用地

六五〇年の歴史のある光明寺の佐藤住職、地元名士とも交流、日田市議二期目の居川太城氏の後援会長も引き受けている。

六十五歳にして夢に挑戦し続けている男がいる。

平成29年度 卒業生進路

【県内企業】

(株)東洋ビルド
 (株)ふくれん
 COCOCARA-HAIR
 (株)ブリヂストン 北九州工場
 新日鐵住金(株) 八幡製鐵所
 TOTOウォッシュレットテクノ(株)
 (株)マキタ
 西部ガス・カスタマーサービス(株)
 エイトビジョン(株)
 (株)ミック九州
 西部電機(株)
 エムイーシーテクノ(株) 九州事業所
 (株)安川電機
 太平洋工業(株)
 ケイミュー(株) 北九州工場
 (株)奥村組
 大光炉材(株)
 コイケテック(株)
 (株)九州イノアック
 大阪シーリング印刷(株)
 コマツ産機(株)
 (株)九電工
 大阪精工(株)
 佐川急便(株)
 (株)高田工業所
 大和製罐(株) 新戸畑工場
 サンアクアTOTO(株)
 (株)三井ハイテック
 東ブレ九州(株)
 シャボン玉石けん(株)

(株)松尾組
 東京製鐵(株) 九州工場
 タカラスタンダード(株) 福岡工場
 (株)森田あられ
 東芝エレベータ(株) 九州支社
 トヨタ自動車九州(株)
 (株)深江工作所
 日揮触媒化成(株) 北九州事業所
 トヨタ紡織九州(株)
 (株)村上精機工作所
 日産自動車九州(株)
 トヨタテック福岡(株)
 (株)東洋電機工業所
 日産車体エンジニアリング(株)
 ナイス(株)
 (株)日立金属若松
 日鉄住金テックスエンジ(株) パーティクルボード事業部
 ニッスイマリン工業(株)
 関門製糖(株)
 日鉄住金テックスエンジ(株) 八幡支店
 パナソニック エコソリューションズ住宅設備(株)
 吉川工業(株) 鉄鋼事業本部八幡支店
 日鉄住金ハード(株)
 ミハラ電子(株)
 吉野石膏(株) 北九州工場
 日鉄住金環境(株) 北九州支店
 ローレルバンクマシン(株)
 九州シロキ(株)
 日鉄住金高炉セメント(株)
 安川エンジニアリング(株)

九州小島(株)
 日鉄住金電磁(株) 九州工場
 安川マニュファクチャリング(株)
 九州総合建設(株)
 日鉄住金物流八幡(株)
 安川設備メンテナンス(株)
 九州電力(株)
 日本パーカラライジング(株)
 一般財団法人 九州電気保安協会
 九州旅客鉄道(株)
 日本鋳鍛鋼(株)
 (株)DNP高機能マテリアル 戸畑工場
 戸畑共同火力(株)
 日本鉄塔工業(株) 若松工場
 (株)JSP 北九州工場黒崎播磨(株)
 日立金属(株) 九州工場
 (株)OCC 海底システム事業所
 三菱マテリアル(株) 九州工場
 福岡樋屋デカル(株)
 (株)イガワテック
 山九(株) 黒崎事務所(プラント事業部)
 福島工業(株)
 (株)イワサキ
 山九(株) 八幡支店
 北九州高速鉄道(株)
 (株)ケイ・イー・エス
 山口建設工業(株)
 濱田重工(株)
 (株)タカギ
 山崎製パン(株)

【公務員・職業訓練校】

(株)デンソー九州
 (株)若松港湾工業(株)

北九州市役所
 (株)トーカイ

新日本非破壊検査(株)
 福岡職業能力開発促進センター

【県外企業】

JFEスチール(株) 西日本製鐵所
 マツダ(株)
 大分キャノン(株)
 TOTO サニテクノ(株)
 (株)SUBARU 群馬製作所

日新製鋼(株) 衣浦製造所
 アイシン・エイ・ダブリュ(株)
 (株)ディスコ 広島事業所
 日本鋳造(株)
 トピー工業(株) 豊橋製造所

(株)デンソー
 日野自動車(株)
 トヨタ自動車(株)
 日立バッテリー販売サービス(株)

【大学・短期大学】

九州共立大学
 九州産業大学

西日本工業大学
 福岡工業大学

九州国際大学
 福岡工業大学短期大学部

【専門学校】

麻生情報ビジネス専門学校
 大原自動車工科大学校

北九州自動車大学校
 九州医療スポーツ専門学校

福岡国土建設専門学校

■日時
 平成30年12月22日(土)
 14時開演

■場所
 黒崎びびしんホール
 (中ホール)
 北九州市八幡西区
 岸の浦2-1-11
 093-162-114566
 入場無料

第52回吹奏楽部 定期演奏会



大羽 武(昭和三十八年金
 属工業科卒、宮崎大学名誉教
 授)著『医科大学のヒポクラ
 テスたち』(平成二十年七月、
 リーブル出版、定価千五百円
 十税)

医科大学の女子学生や大学
 教員の生を白日の下に晒し
 た。大学というアカデミック
 な権威に守られた聖域には、
 さまざまな分野で素晴らしい
 研究業績をあげ社会貢献して
 いる人も、深い知識で、ある
 いは国際的な広い知見で、国民
 を啓蒙するよう豊富な人も、人間
 的に素晴らしく豊かで洗練さ
 れた人もいるが、そのような
 人がすべてではない。世間の
 常識とはかけ離れた、驚天動
 地の事件が勃発する大学とい
 う空間を描いたドキュメンタ
 リー小説である。

書籍のご案内

年会費、終身会費、寄付金の納入ありがとうございました。

◆年会費納入者◆

佐藤	義光	S21	専治
山際	直	S23	本機
重越	清	S25	機械
石田	佳治	S26	機械
渡邊	行久	S27	機械B
山田	久美	S28	機械A
宇根	博啓	S29	機械B
山内	義一	S29	機械B
北崎	廣一郎	S31	機械A
大川口	健二	S32	機械B
野中	鉄男	S32	機械B
井谷	栄	S33	機械B
白木	万清	S33	機械B
岸田	耕一	S33	土木
池田	繁美	S42	金工
阿部	正信	S43	機械1
小田	和美	S44	機械3
持山	芳幸	S44	金工
佐藤	秀文	S44	土木1
田中	重一	S45	電気1
小森	強	S46	機械2
太田	喜代次	S46	機械3
福田	哲夫	S46	機械3
野村	文夫	S46	電気1
北嶋	達三	S46	電気1
打越	隆美	S47	土木1
鷹野	美喜夫	S47	土木1
山田	裕茂	S47	土木1
松井	伸明	S47	電気1
山田	敏夫	S47	電気1
石坪	昭二	S48	土木1
板倉	徹	S49	土木2
山本	清和	S49	電気2
森田	新一	S50	機械1
池本	幹治	S51	機械2
永江	賢二	S51	土木1
高田	幸一	S52	電気2
木村	真弓	S53	機械2
立川	博文	S53	機械1
浅地	康弘	S54	土木2
梅谷	道明	S54	金工
安部	龍司	S54	電気1
倉留	正典	S55	土木2
石橋	和浩	S56	機械1
伊藤	恒雄	S57	金工
千原	誠治	S57	電気1
有満	一夫	S57	電気2
田代	昌治	S58	土木2
池田	大助	S60	金加
古賀	義則	S61	機械1

井上	利彦	S61	金工
木畑	広宣	S61	金工
宮本	浩	S62	金工
内田	明	S63	機械2
赤尾	稔	H3	電気2
岩村	雄一	H4	電気1
池田	真次	H6	材技
松江	敏彦	H6	土木2
蔵重	裕士	H7	電機
水田	康弘	H8	土木1
坂井	功	H9	材技
尾郷	修一	H10	土木1
野口	周一	H12	土木1
林	一馬	H14	電機
尾郷	健太	H15	材技
高橋	正承	H26	機械2
高橋	史和	H28	機械2

◆終身会費納入者◆

大柿	信朗	S29	機械B
山内	義一	S29	機械B
井谷	栄	S33	機械B
青木	昭一	S37	土木
佐木	隆夫	S37	土木
田中	弘之	S37	土木
迫	博幸	S37	土木
吉田	晋一	S37	土木
吉川	憲之	S37	土木
佐藤	勇	S43	電気1
豊福	隆	S46	電気1
赤尾	健語	S47	金工
丸山	覚	S50	金加
安部	年史	S50	金加
秋田	芳伸	S50	土木2
櫻井	正俊	S50	電気1
竜口	晋	S51	機械1
佐藤	正俊	S51	金加
志田原	勝	S51	土木1
米田	眞一	S51	土木1
原黄	誠司	S60	土木
藤村	久仁夫	S62	機械2
松江	敏彦	H6	土木2
三角	拓	H16	機械
中尾	凱人	H29	機械1
宇都宮	颯太	H29	土木

◆寄付金納入者◆

原	裕宏	S16	本機
酒井	豊喜	S16	本機
藤浦	昇	S18	本冶
山本	雄祥	S23	併中
加藤	正則	S26	併中

井川	清隆	S27	機械A
中野	清治	S27	機械A
藤原	登喜晴	S27	金工
柴田	義夫	S28	機械B
原田	修志	S28	金工
内山	雅夫	S29	機械B
山内	義一	S29	機械B
中西	清蔵	S31	機械A
山地	勲	S32	機械A
井谷	栄	S33	機械B
平田	信夫	S33	金工
吉武	友義	S34	機械B
木村	淳	S36	機械B
林	佑吉	S36	機械B
常住	義雄	S37	土木
地脇	義孝	S38	機械B
村上	紘	S39	電気
星山	康雄	S41	土木
佐々木	博規	S42	機械1
岡部	勝	S42	機械2
甲斐	誠次	S42	機械2
小松	嘉弘	S42	機械2
妻鳥	晴夫	S42	機械2
角谷	義雄	S42	機械3
中村	耕二	S42	土木
藤本	光年	S42	土木
松尾	哲雄	S42	電気2
宮内	英雄	S43	金工
大和	賢次	S43	電気1
西田	和夫	S46	機械3
山田	敏夫	S47	電気1
嶽村	政夫	S48	機械2
白石	幸良	S51	金工
永江	賢二	S51	土木1
高田	幸一	S52	電気2
佐々木	良二	S53	土木2
原	敏勝	S55	土木2
神野	涉一	S57	土木2
有満	一夫	S57	電気2
田代	昌治	S58	土木2
池田	大助	S60	金加
内田	明	S63	機械2
盛重	浩	H3	金加
吉田	一雄	H4	土木1
尾郷	修一	H10	土木1
林	一馬	H14	電機
尾郷	健太	H15	材技

年会費・終身会費の
納入ご協力お願い致します。

クラス会

同窓会

支部だより

第八回

八幡工業高等学校

同窓会関西支部大会

平成三十年二月二十五日新大阪ホテルメルバルク大阪にて開催しました。

宴会開始まで待ち合わせロビーでは、同窓会出席者の皆様がそれぞれの近況や高校時代の思い出話に花を咲かせしばしの歓談。

午前十一時五〇分会場の設定も完了し宴会開始。会場内に於いて本日出席者の集合写真撮影そして校歌の斉唱、音響は立花進氏（昭和三十六年機械科卒）が担当毎回重たい機材を持参頂きご苦労様です。

一、平成二十九年度本校野球部は東筑高校と対戦し惜敗。東筑高校は甲子園出場。

二、本校卒業生及び卒業生関係者の紹介

◇佐藤 瑠香

女子柔道

◇健太 康太

平成十四年卒

双子のデュオ

◇I K K Oさん

美容家

父親が

本校卒業生

三、本校校歌

※古閑裕而(作曲者)

火野葦平(作詞)

どの様な経緯でこんな大物の組み合わせで校歌が完成したのかは定かでは無いが、国内幾千校の校歌でこの様な例は稀と言える。

◆来賓の挨拶

宴会の冒頭、本部の古賀会長より本校の近況について説明を頂いた。



平成30年2月25日(土) 於：ホテルメルバルク大阪

している会員の方の名簿を本部と連絡取りながら一人でも多くの会員の方々に呼びかけて参加していただけたようにしたいとの事でした。

古賀会長は早速住所不明者や中部地区へ転勤した会員の方々の名簿を持ち帰り名簿の摺り合わせを行ない関西支部に郵送しており、近々関西支部から中部地区の会員の方々にも案内が届くようになると思いますので中部地区の皆さん宜しくお願います。

関西支部(四十七年電気二卒) 斎藤幸雄様が平成二十八年に黄綬褒章を受賞されました。

大変由緒ある黄綬褒章を受賞されました斎藤様、誠におめでとうございます。

関西支部として中部地区も関西支部に入っ

ていただきたいのとこの中で、中部地区に在住

平成二十九年度

関西支部

総会開催

平成二十九年度関西支部総会が二月二十五日ホテルメルバルク大阪にて開催されました。

同窓会会長古賀様・副

支部長山口様・相談役

とで、中部地区に在住



平成三十年度
京浜支部
懇親会開催

日時
平成三十年
六月三日(日)
午後〇時三十分

開会
午後〇時三十分

閉会
午後三時三十分

連絡先
コハラビル一階

(開場 午後〇時)

閉会
午後三時三十分

会場
大庄水産 内神田店
東京都千代田区内神田
田一十一一〇
コハラビル一階

浜谷事務局長宅
FAX 〇四九一
二六八一〇六九

E-mail
dounan-kanto@
jcom.home.ne.jp

福岡県立八幡工業高
等学校同窓会
京浜支部長
吉松 久生

事務局長
浜谷 清

卒業五十五周年
クラス会

昭和三十八年卒業機械B組
岡本(旧姓東)征男

酷暑の夏 真っ盛りの八月二十四日、二十三日、五日三Bブリキ会で「卒業五十五周年クラス会」を開催した。黒崎駅前に精鋭七名が集合し、先ずは母校を見学。様変わりした様子に皆さんビックリ。三Bブリキ会が植えた桜



の若木も元気に育って一安心。その後「安川のロボット村」に移動し、世界に誇るロボット達の動きに感心。その昔ここでアルバイトをした事を懐かしく思い出し、その変わりように感慨深し。今夜の宿は「かんぼの宿北九州」途中から参加の二名を加え総勢九名、着いて早速温泉

にて汗を流し、いよいよお待ちかねの宴会開始。それぞれから、昔話・孫の様子・最近の出来事等で大いに盛り上がる。また、逝去された友が八名いるとの報告あり、五十五年の長きを思う。翌日は恩師矢野先生の墓前にて、五年後の再会を誓って散会。

哀悼譜

佃 義光 昭和22年 本機 平成29年2月5日	米田 和美 昭和23年 本機 平成28年6月24日	加藤 正則 昭和26年 機械 平成27年6月	中島 照一 昭和27年 機械 平成30年3月15日	山岡 利夫 昭和28年 機械A 平成27年1月13日	藤井 重明 昭和31年 機械B 平成28年2月	石川 隆志 昭和35年 機械A 平成27年5月5日	佐藤 義雄 昭和37年 金工 平成29年11月	坂元 正文 昭和43年 電気1 平成30年3月	梶月 学 昭和45年 土木2 平成29年9月
-------------------------------	---------------------------------	------------------------------	---------------------------------	----------------------------------	-------------------------------	---------------------------------	-------------------------------	-------------------------------	------------------------------

ご家族並びに関係者の方より連絡がありました。謹んで哀悼の意を表します。

第16回洞南会

ゴルフコンペ

(平成30年度)

洞南会コンペを例年どおり直方の西日本CCで8月14日(火)開催。

今年の参加者は当初9組(36名)の予定で過去にない大人数と幹事は喜んで大喜びをしていましたが、例年になく脳梗塞等の発症が多く(本人、家族)ずるずると28名にまで減り、当日また一人減りました。

それでも盆の最中に27名の参加がありにぎやかなゴルフとなりました。9時4分アウト、イン4組の同時スタートをした。午前中は風がある涼しい中での前半、昼からは風が無くなり蒸し暑さを感じた。86歳を筆頭37歳まで各人が持てる力を存分に発揮し?、全員無事に18ホールを終了し表彰式

となった。

優勝はS41年機械科卒業の中村好博氏、アウト49、イン44のトータル¹⁰³。氏は西日本CCのメンバーでもあり昨年以上位にも入れず悔しい思いを晴らすようなプレーの連続で優勝を手に入れた。

ただ以前の素晴らしきゴルフをしていた姿を知る人たちからは隠しホールに助けられた。もう少し練習をと厳しい声が出た。

昨年長期入院の後で優勝され感動を呼んだ熊笹御堂氏は6位と順位を下げたが44、43トータル87で十分存在を示した。

戸工会から4名の参加を頂き鶴嶋氏の8位が最高で14位、17位、19位の大変残念な結果に終わった。

順位	氏名	卒業年	OUT	IN	トータル	HDCCP	ネット
1	中村 好博	S41機械	49	44	93	22.8	70.2
2	下村 勅	GEST	44	44	88	16.8	71.2
2	伊高 修	GEST	40	42	82	10.8	71.2
4	沖 秀治	44電機	48	41	89	16.8	72.2
5	石屋 昇	57年金属	49	43	92	19.2	72.8
7	今永 孝司	GEST	43	53	96	21.6	74.4
BB	室井 悟	28年機械	52	56	108	24	84
敢闘	佐々木正幸	43金属	54	54	108	24	84

戸工会コンペに参加し、常に上位を勝ち取る遠慮しらずな八工OBの人たちとは違い、優しさが邪魔したか? 86歳の室井氏は往年のキャリアを見せつける素晴らしいゴルフを展開していたが徐々に疲れと暑さでスコアを崩された。

から第1回目の特典賞が贈られた。大変暑い中、又多忙な時期に参加していただいた皆様には大変感謝いたします。又ゴルフの上位賞品が佐川急便のミスで届かず大変ご迷惑をおかけしたとお詫びいたします。

幹事 妻鳥 晴夫



BGの伊高 修氏 (ゲスト)



優勝の中村 好博氏 (41年機械卒)



洞南会事務局

〒806-0068
北九州市八幡西区别所町1番1号
TEL・FAX : 093-621-3863
Eメール : dounan@star.odn.ne.jp
http://www2.odn.ne.jp/dounan/
なお、月曜、木曜の9時から15時の間は、事務局員が詰めています。

同窓会会員の皆様へのご寄附・年会費・終身会費のお願い

部・吹奏楽部・校内マラソン大会等の部活支援、佐藤瑠香アジア大会東京優勝(横断幕)を行いました。何卒ご理解の上、年会費・終身会費の納入にご協力ください。

本同窓会活動は皆様のご寄附・年会費・終身会費が基盤となり運営されています。公費では賄えない学校設備の整備・本校生徒クラブ活動の支援・同窓会会員のクラス会支援・会報の発行等、昨年は母校援助(入学式・体育大会・卒業式等の式典支援、ポルト

事務局